「核兵器廃絶都市」中津川市宣言に関する決議

現在、世界は米・ソをはじめイスラエル、パキスタンにいたるまで核保有国の果てしない核軍拡競争が繰り広げられ、核戦争の危機がかつてなく高まつている。

日本国民は、世界唯一の被爆国民として、また日本国憲法の精神である「平和に生きる権利」からも再び「ヒロシマ・ナガサキ」の惨禍を絶対に繰りかえさせてはならないことを願い世界に核兵器廃絶運動を続けてきた。

我々はその悲願を達成するために、中津川市が地域住民の生命の安全と福祉を保持する立場から「核兵器廃絶都市」宣言を行うものである。

右決議する。

昭和六十二年三月二十四日

中津川市議会